



光の子

志布志市立有明小学校 学校だより 6月号(R6.6.25)

厳しいね・・・

校長 藤原 裕子

雨が続く季節です。有明小の校庭は、水はけがよいので(私としては)驚いていますが、外で遊べない子供たちは、エネルギーを持て余しているようです。梅雨明けが待ち遠しいですね。

さて、毎朝登校してくる子供たちとあいさつをするために、正門前に立っています。子供たちの様子は、元気いっぱいだったり、少々疲れ気味だったり様々ですが、みんなが登校してくてくれるのは、何より嬉しいものです。

最近では、ボランティアと一緒に正門前に立ってあいさつをしてくれる子供たちもいます。門の前を通る子供がいなくなると、最近の出来事や今日の学習のことなど、いろいろ話をしてくれるのも楽しみな時間の一つです。

ある日、次のようなやりとりがありました。

「先生、このあいさつ何時までやるの。」

「そういうときはね、『何時までやるんですか。』と聞くんだよ。8時までやろうね。」

また、門の隙間に石が詰まっていたので、雨が流れるように石を取り除いていたら、

「先生、何してんの。」

「そういうときはね、『何をしているんですか。』って聞くといいね。たまった雨が流れるように、石を取っているんだよ。」と答えた後に、「友達と話すときと、先生や大人のひとと話すときは、言葉遣いは違うからね。」と言うと、「先生、厳しいね・・・。」という一言が返ってきました。

「そうかあ、厳しいか。でもね、みんなには正しい言葉遣いで話せるようになってほしいから、先生はこれからも注意をするよ。今のうちから練習ね。」と答えると、素直に「はい。」と返事してくれたので、一安心でした。しかし、子供たちには一つずつ、丁寧な指導をしていかなければいけないと、改めて感じた瞬間でもありました。

～校長室の前～

校長室前に、6月4日の「虫の日」以降、いろいろな昆虫(標本だったり生きてるものだったり)が展示されています。みんな立ち止まって「こんな虫がいるんだね。」「どうやって捕まえたのかな。」と興味津々。おかげで、学校図書館では、虫に関する本の貸出しが増えているとか。実は、司書補の加納先生が展示してくださっているのです。今は、「オオゴマダラ」の金色に光るさなぎが展示されています。保護者の皆様も、ぜひ、見にいらしてください。

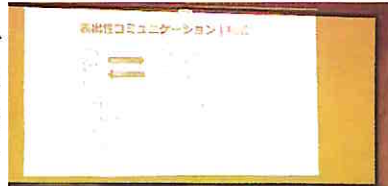
学校保健委員会と教育講演会へ多数御出席いただき、ありがとうございました。

5月31日(金)の午後、学校保健委員会と教育講演会、家庭教育学級開級式を行いました。



学校保健委員会では、規約を一部改正して、校長の委嘱に基づき、学校医や学校歯科医、学校薬剤師、児童代表、地域代表も会の構成に加えることにしました。また、視力検査結果や保健室来室状況、「早寝・9時オフ・朝ごはん」についての保護者アンケートの結果報告等が行われました。さらに、今後の保健生活面に関する努力点の取組確認をしました。

引き続き行った教育講演会では、心笑会代表理事の川原慎太郎先生に再登場していただき、「共感共有・傾聴について～コミュニケーションの本質とは～」と題して、御講演いただきました。コミュニケーションとは相互に反応があるとき、安心感のもとで機能する。だから、子どもが発信していることを聴き、感情や経験に対して共感してあげることが重要であることなど、ロールプレイを交えながら体験的に教えていただきました。



家庭教育学級開級式では、家庭教育学級の目的などを藤原校長に話していただき、その後、リラックスした雰囲気出席者同士の情報交換を行い開級式としました。

たくさんの御参加ありがとうございました。

プライベートゾーンを学んだ一年生。

6月3日(月)、一年生は養護教諭の野間先生より大事なことを学びました。学習のめあては「どうしてばんつをはくのかかんがえましょう」です。それは……、「特に大切な、自分だけのところ。つまり、プライベートゾーンだからです。」性器や胸、お尻、口や顔は、自分だけの大切な場所、プライベートゾーンなのです。だから、自分だけが触ることができ、清潔にしておかなければならない場所です。友達だからといって、勝手に触ることはできない場所です。



6月に入り、蒸し暑い日が増えてきました。また、水泳学習が始まりました。プライベートゾーンを清潔に保ち、自他共にプライベートゾーンを大切に考える生活を送ってくださることを願います。

5～7月に全学年で性に関する指導を実施します。自分も相手も大切に考える、豊かな人権意識の形成を進めていきます。



引き渡し訓練へ御協力ありがとうございました。

6月8日(土)の引き渡し訓練に御協力ありがとうございました。今年是有明中学校もいっしょに引き渡し訓練を実施し、兄弟が中学校に在籍している御家庭は、小学校の児童と中学校の生徒をどのように引き取ればいいのか体験し、もしもの事態に備えた引き取り方をイメージできたと思います。現場では、中学校の保護者の自動車での駐車場への進入の仕方を変更するなど、訓練の中で調整を行いました。



過去2年は雨が降る中の訓練でしたが、今年は雨が降らず、駐車場に自動車を止め、お子さんを体育館へ迎えに行き、引き取って駐車場へ戻り、お子さんを自動車に乗せて帰るといった一連の流れがとても円滑に進み、ほぼ定刻に訓練を終了することができました。今年もこの訓練のために、日頃から本校児童の登校下校を見守っていただいております有明駐在所の新原さんやスクールガードの篠田さんと高原さんが手伝ってくださいました。本当にいつもありがとうございます。

今年は夜から未明にかけての豪雨が何回もありますが、梅雨明けまではもうしばらくかかりそうです。日頃から危険予知の力を養い、安全な毎日を過ごせるように心掛けたいですね。

田植えに挑戦!

有明小学校では、毎年5年生が学校の水田で水稲稲作をしています。今年も、6月8日(土)に田植えを行いました。

稲作を指導して下さるのは、猜野宏樹さんです。5年生保護者の皆さんに田植縄を張っていただき、目印の所に苗を植えていきます。最初は、どろどろの土に足を取られて田んぼの中を歩くのが大変、稲の苗の束から3本の苗を数えて取り外すのも大変。ひと列ひと列植えていくのがとにかく大変でした。しかし、二巡目になると田んぼの中での移動も、苗を外して植える作業にもだいぶ慣れていました。



「八十八」の手間がかかるといわれる米作り。5年生が丹精込めて、「八十八」の手間をかけて育てます。最後は、宿泊学習で食べる予定です。おいしいご飯になるときが楽しみです。

7月の行事予定

2日(火)	委員会活動	14日(日)	県民の日
3日(水)	着衣泳	15日(月)	海の日
4日(木)	3校合同学校運営協議会(有明中)	19日(金)	終業式
5日(金)	全校5時間授業	20日(土)	夏季休業開始
7日(日)	鹿児島県知事選挙投票日		PTA安全パトロール
10日(水)	全校5時間授業		
13日(土)	家庭教育学級、地域の方々とグリーンタイム		
7月 1日(月) ~	8日(月)	ぴかぴか美化週間	
7月 9日(火) ~	12日(金)	学期末事務のための時間割	
7月 22日(月) ~	25日(木)	教育相談(保護者対象)	
7月 21日(日) ~	8月 31日(土)	水難事故防止運動強調期間	

